

## 福井県の探究

自分の問いを大事にして、やらされ探究にならないように！  
渡邊久暢先生（福井県教育庁高校教育課参事）

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

(ご紹介)



渡邊久暢  
わたなべ ひさのぶ

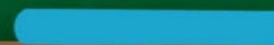
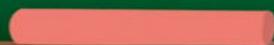
福井県教育庁高校教育課参事(高校改革)  
兼 福井大学客員准教授

1991年より母校の福井県立若狭高校教諭として教職をスタート。前年度は福井県立藤島高校 教頭



詳しいプロフィールは  
<http://www.mitene.or.jp/~kkanabe/>  
にて。近著に

『深い理解のために 高等学校 観点別評価入門』学事出版  
(2023年)



それではご覧ください



# 引き出す・楽しむ福井の高校教育 ～広がる・深まる探究的な学び～

楽しくなければ探究ではない

福井県教育庁 高校教育課 参事(高校改革)  
兼 福井大学客員准教授 渡邊久暢

R2~

# 福井県 「引き出す教育・楽しむ教育」

- 基本計画に掲げる基本理念・目指す人間像の実現に当たっては、学校・家庭・地域における総合的な取り組みが必要。
- 引き出す教育・楽しむ教育は、施策の方向性を端的に表現するスローガン。施策の中には両者を併せ持つものも存在。
- 今後、学校現場も含め、引き出す・楽しむ教育のイメージを具体化・共有し、各々の立場で取り組みを推進することが重要。

## ＜引き出す教育＞

子ども自身の考え、  
個性などを  
「引き出し」、  
「伸ばしていく」

## ＜楽しむ教育＞

子どもたち自身の  
好奇心や探究心を  
もとに楽しみなが  
らみずから進んで  
学ぶ姿勢を育てる

### 将来ビジョン

- 一人ひとりが生涯にわたって、自ら学び、新たな可能性に挑戦する、創造性豊かな人材を育成
  - 多様な個性や価値観を認め合い、女性や若者、高齢者、障がい者、外国人など、一人ひとりが自分らしさを発揮できる「全員参加型」の共生社会の実現
- (福井県長期ビジョン(令和2年7月)より)

# 福井県「引き出す教育・楽しむ教育」

- 基本計画に掲げる基本理念・目指す人間像の実現に当たっては、学校・家庭・地域における総合的な取り組みが必要。
- 引き出す教育・楽しむ教育は、施策の方向性を端的に表現するスローガン。施策の中には両者を併せ持つものも存在。
- 今後、学校現場も含め、引き出す・楽しむ教育のイメージを具体化・共有し、各々の立場で取り組みを推進することが重要。

## <引き出す教育>

(施策例)

- ◆ ふくい理数グランプリの開催
- ◆ 高校生の留学支援、グローバルキャンプ
- ◆ 高校生の起業家精神の育成
- ◆ 特別支援教育の推進
- ◆ 外国人児童生徒等の支援
- ◆ 文化芸術活動の充実
- ◆ トップアスリートの養成 等

## <楽しむ教育>

(施策例)

- ◆ タブレット端末等のICT活用
- ◆ 探究的な学習、体験学習の推進
- ◆ 小学校のクラブ活動の支援
- ◆ 読書活動の充実
- ◆ 通うのが楽しい魅力ある学校づくり  
(教育相談体制の充実、ポジティブな言葉がけ)
- ◆ 部活動の推進 (ゆる部活 等)
- ◆ 県立図書館等の機能充実 等

## 将来ビジョン

- 一人ひとりが生涯にわたって、自ら学び、新たな可能性に挑戦する、創造性豊かな人材を育成
  - 多様な個性や価値観を認め合い、女性や若者、高齢者、障がい者、外国人など、一人ひとりが自分らしさを発揮できる「全員参加型」の共生社会の実現
- (福井県長期ビジョン(令和2年7月)より)

自身の問題意識に基づかない課題設定は・・・

**地域の方に** 『民宿に来る外国人に料理の説明が上手くできずにいて困っている、なんとかしてほしい』

と**言われ** 「指さしシート」を開発したが、

**課題が自分ごとにならなかった・・・**

課題を決定する際には、

**自分の興味関心をもっと大事にした方が良かった。**

**課題は勝手には決まらない。自身が「決める」**

## よく頂く質問

- 1 「問い」が多岐に広がると、指導が行き届かない
- 2 生徒の決めた問いだと、研究の質が下がる

★総合探究・課題研究を行うのは、

**学力を育むため**

★「研究成果」を上げることが目的ではなく、

**生徒が「楽しく」学力を育める手立てを！**

# 福井県立高校生に育みたい学力

これからの社会をより良く生きるために

自分ごととしての  
課題を**発見**する力  
(課題発見力)



なぜだろう？  
本当なの？ 違いは？



課題を**解決**するために  
**考え行動**できる力  
(課題解決力)



自分だったら・・・  
こう考える、こう実現したい

日・東ティモール外交関係樹立20周年  
～ その先へ ～



福井県立大野高校の皆さん  
東ティモールとの交流  
応援しています！



**全ての県立高校生が探究的な学びに取り組んでいます**



# 普通科系高校の探究学習

## 若狭高校の教育目標

「異質のものに対する  
理解と寛容の精神」を養い  
教養豊かな社会人を育成する

## 学習指導要領 総合的な探究の時間の目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する

教科「探究」(3年間)を通して

若狭高校が育成したい力＝目標

里海湖・里山の豊かな自然環境・エネルギー研究施設等の

多様な地域資源を活用して、課題を設定する能力。

さらには、地域の行政や住民組織・研究者・他国の人々等、

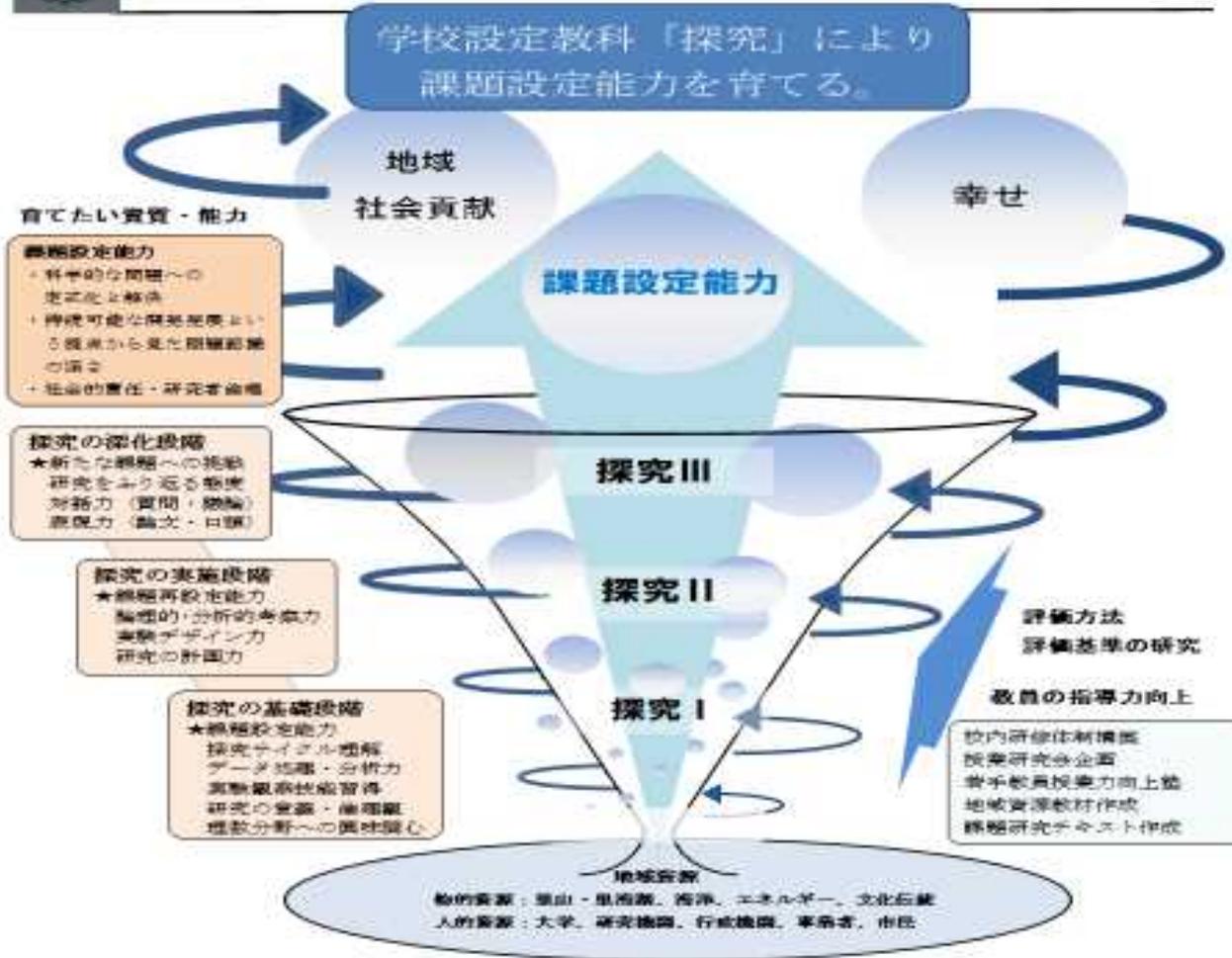
様々な背景を持つ他者と協働しながら

設定した課題を粘り強く解決する能力

# 普通科系高校の探究学習

福井県立若狭高等学校 学校設定教科「探究」で育成したい力

地域資源を活用した探究学習による、課題設定能力の育成



## 課題設定能力

事象の背景や現状を分析し、科学的根拠をもって仮説を立て、自らが発展的、独自性のある課題を設定する能力

## 課題設定能力に関する評価の5観点

- ①なぜその課題を設定したのか
- ②課題は科学的に解決可能か
- ③課題をどれくらい深く理解しているか
- ④課題は持続可能な開発に役立つものか
- ⑤責任のある主体性を持って、取り組もうとしているか

### 3年【探究をまとめ、振り返り、さらに深め、質の向上を図る段階】

★探究の過程を振り返り、論文にまとめたり、学会で発表したりする中で、探究のサイクルを再回転する。

探究科学Ⅲ

社会探究Ⅱ

探究Ⅲ

海洋探究Ⅲ

### 2年【探究を深める段階】

★研究者・大学院生・地域行政官・卒業生・地域住民等、多様な専門家から指導を受けたり、議論をしたりしながら探究のサイクルを何度も回転する。

探究科学Ⅱ  
科学的な手法を用いて探究

社会探究Ⅰ  
科学的・社会的な手法を用いて探究

探究Ⅱ  
科学的・社会的な手法を用いて探究

海洋探究Ⅱ  
科学的な手法を用いて探究。

### 1年【探究の基礎段階】

★地域資源を素材として、生徒一人ひとりが興味関心に応じて主体的に課題を設定する。  
★探究の基礎的な手法を対話的・協働的に学びながら、「わがごと」としての課題を設定し解決。

探究科学Ⅰ  
自然科学分野の課題を設定

探究科学Ⅰ  
社会科学分野の課題を設定

探究Ⅰ  
自然科学・社会科学分野の課題を設定

海洋探究Ⅰ  
海洋分野の課題を設定



理数探究科



国際探究科



普通科



海洋科学科

# 普通科系高校の探究学習



2/8 (水)

藤島高校

(福井県)



イタチの新たな生態を発見!

# 職業系高校の探究学習

## 社会や企業とつながった実践的な学習

職業系の探究的な学習での企業連携の例

制服販売会社 ✕ 学校

高価で重い、安くてダサいランドセルの課題



軽くてカッコよくて安価なランドセルの開発

- ランドセルのデザイン
- ブランド作成
- PRデザイン



清明小学校で採用



# 職業系高校の探究学習

販売企業との打ち合わせ



素材製造企業視察



企業から学び、社会に貢献できる  
ものづくりや活動で生徒が大きく成長する

# 職業系高校の探究学習

## 課題研究（探究的な学習）での企業連携（例）



波長変換フィルムが作物に及ぼす影響の研究

（フィルム製造企業×福井農林高校）



若者に似合うPCメガネのデザインと販売促進活動

（眼鏡製造販売企業×福井商業高校）



若者へ小鯛ささ漬の認知度をUPさせるためのパッケージデザイン

（笹漬け協会×若狭高校）

# 職業系高校の探究学習

専門的な知識、技術



社会や企業とつながった実践的な学習

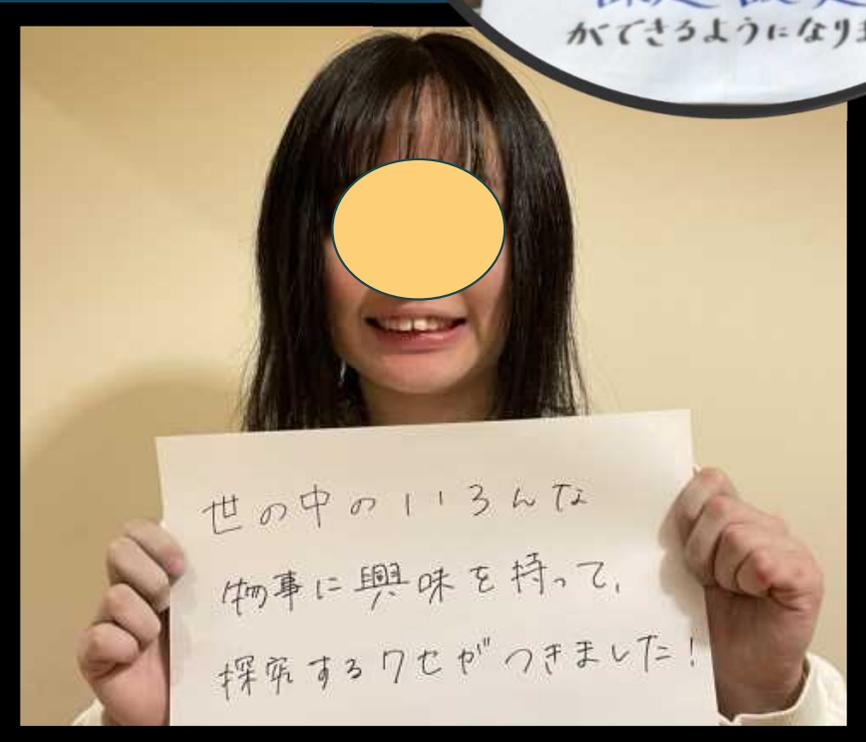
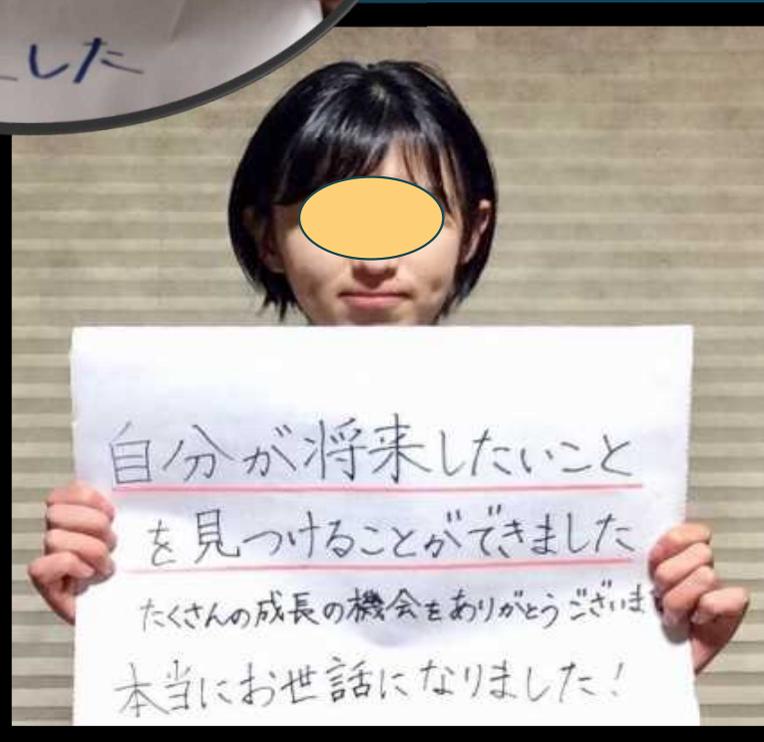
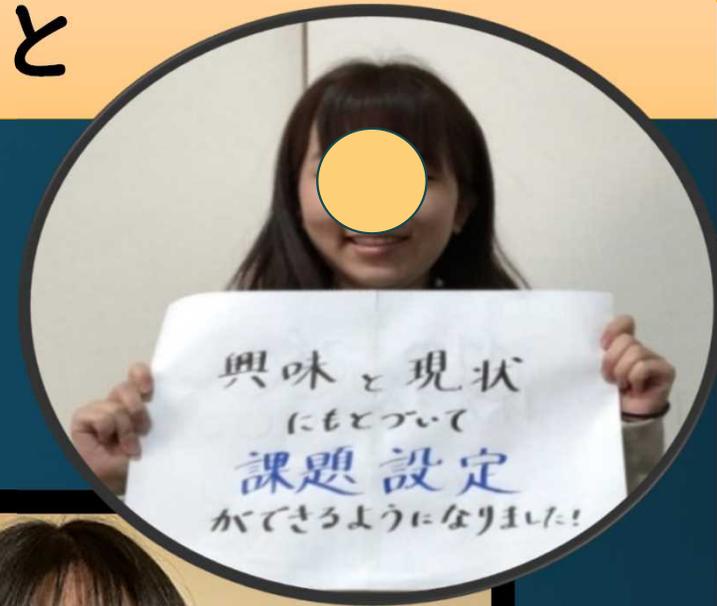
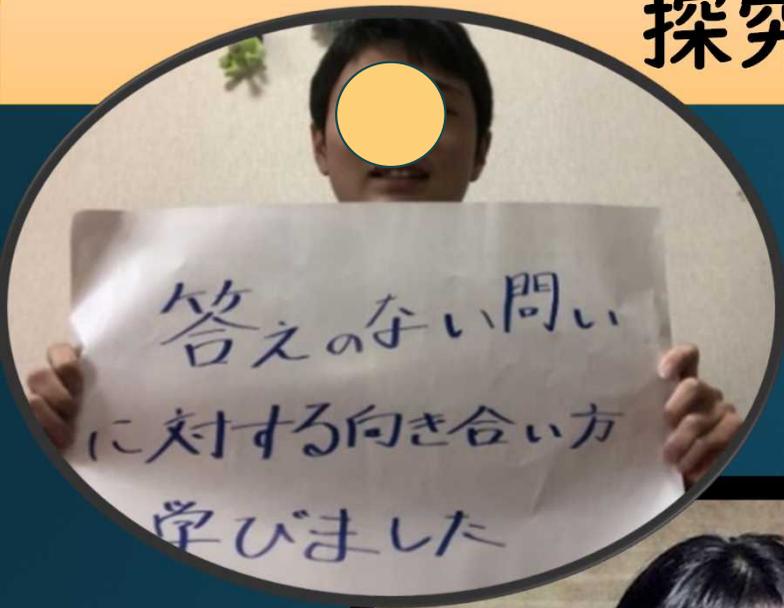


社会の変化に対応し、  
持続可能な地域の産業を担う人材

# 職業系高校の探究学習



# 探究学習で得られたこと



# 各学校の探究的な学びを支援するために

## 各校の探究的な学習推進リーダーを組織化

- ・対面&オンラインの研修会や、  
GoogleClassroomを用いての  
情報共有・困りごと相談を促進

## 第一回研修会のお題

各校生徒が、「わがこと」として切実に考えたいとなる  
「問い」に基づき探究していくことを、教師を含む支援者  
集団が、どのようにサポートしていくか！  
各学校で生徒支援体制をどう組織するか！

# 探究的な学びを推進する2023新規事業

- ①「高校生探究フォーラム」の開催（12月）  
県内3会場にて、普通系・職業系合同の探究  
成果合同発表会を開催



# 探究的な学びを推進する2023新規事業

②探究活動の中で  
必要となる経費について  
「クラウドファンディング」  
活用経費を支援



③探究系全国大会に出場する  
生徒や引率教員の  
交通費、宿泊費を支援



# 探究的な学びを推進する2023新規事業

- ④探究学習に取り組んだ生徒の進路支援を目的とした、「**学校推薦型・総合型入試志望理由書作成講座**」を開催。オンライン&対面のハイブリッド **130名が参加**。探究学習の成果を活かして推薦・総合で合格した**県立高校卒業生も、現役高校生を支援!**



# 学校推薦型・総合型選抜合格者拡大中

〈県立高校生徒 国公立大学合格者における推薦・総合の割合〉

入試年度	H26	H30	R5
推薦・総合型合格者計	300人	336人	405人
全合格者における割合	20.6%	23.7%	29.0%
			約3人に1人

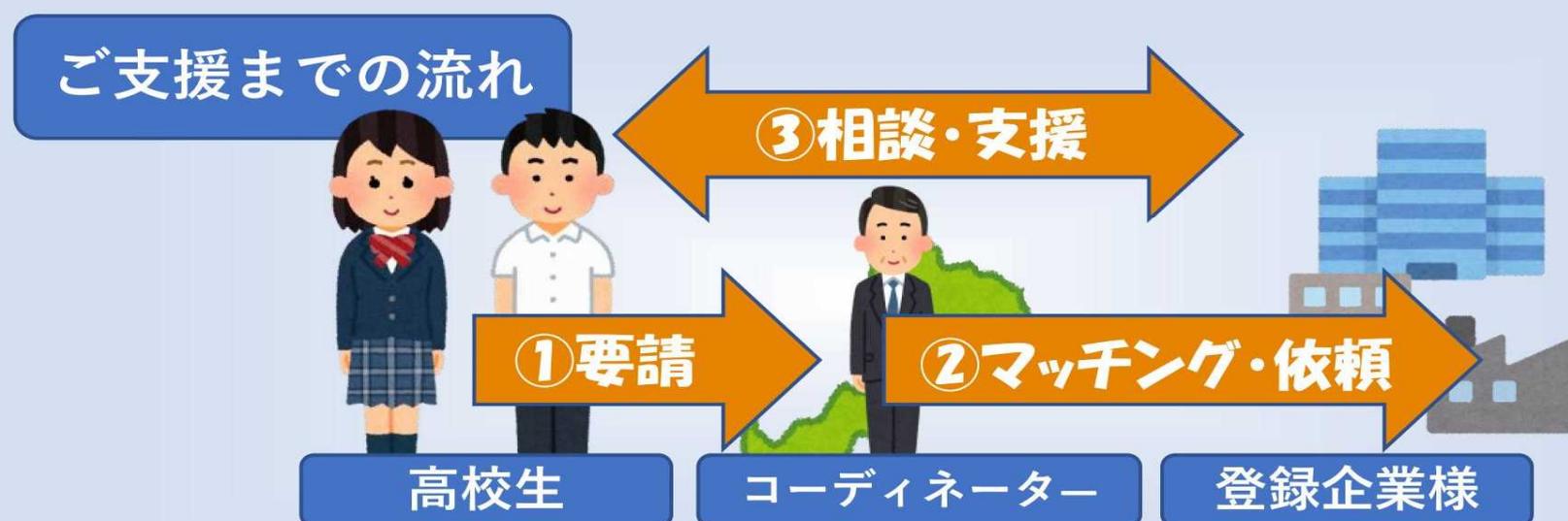
R5年度は、東大3名、京大5名など、  
難関10大学にも多数合格（過去最高）  
探究的な学びで培った学力を  
推薦・総合入試で発揮した生徒多数！



# 探究的な学びを推進する2023新規事業 ⑤ 「ふくい探究学習サポート企業」の募集

県立高校生の探究学習充実のため、  
御社の力を高校生にお貸しく下さい！

出張講座、インタビューへの回答、施設見学や体験等、  
支援形式は自由です！



## ⑥女子生徒の理系分野への関心を高める

高校生への次世代理系人材育成プロジェクト開始  
「デジタル人材育成×女性techリーダー」をテーマ

【県内女子高校生30名参加】

①首都圏研修

企業等での見学・研修



②ゼミ講座

「話題のAIチャットを自分で作ってみよう！」

地元企業の永和システムマネジメントが講師



# 探究学習 発表の場

## 福井発！「全国高校生プレゼン甲子園」の開催

- ・ 第3回大会を8月19日に開催
- ・ 全国から616チームが参加
- ・ テーマ「Well-beingと未来社会」
- ・ R6年度は、文部科学大臣賞も

第3回 全国高校生  
**プレゼン  
甲子園**

念いを一番伝えられるのは、誰だ？  
プレゼンテーションスキルが必須のこの時代  
誰が一番自分の念いを伝えることができるのか  
構え！全国の高校生諸君

応募資格 高校生1チーム3人まで（個人でも可）

テーマ **Well-being（ウェルビーイング）と未来社会 一幸せとは何かー**

日程  
5/26（金）～6/7（水） 申し込み・予選動画提出（17:00まで）  
7/8（土）～7/9（日） オンラインによる地域ブロック選抜  
7/21（金） 予選通過チーム発表（10チーム）  
8/19（土） 決勝大会（ハビリンホール：福井県）

最優秀賞	1チーム	ブロック賞	
優秀賞	3チーム	各ブロック上位3チーム	
特別賞	1チーム	学校奨励賞	
奨励賞	5チーム		
スポンサー賞			

主催 全国高校生プレゼン甲子園実行委員会  
共催 一般社団法人プレゼンテーション協会  
特別協賛 JTB 伊藤忠商事 AGC  
協賛 福井銀行、フクビ化学工業、清川メッキ工業、NOLTYフランナース  
後援 NTT西日本福井支店、日本ピーエス、橋本書店、熊谷組、アイビックス  
特別協力 日本マイクロソフト  
後援 文部科学省、(公)2025年日本国際博覧会協会、福井新聞社、NHK 福井放送局、  
信濃経営イノベーション専門学校



# 現在の「問い」

福井県立高等学校において

「どのようなカリキュラム」を、

「どのように構築」していくことが、

生徒も、教師も、我がこととしての問いを

協創的に深めることができる学校を作る

ことにつながるのか。

- 将来、社会的・職業的に自立し、  
社会の中で自分の役割を果たしながら、  
自分らしい生き方を実現するために必要な力  
(キャリア形成力)を育むためのカリキュラム
- 普通科系高校の総合的な探究の時間や  
職業系高校の課題研究の3年間カリキュラム
- 各教科で探究的に取り組む際の課題となる  
評価のあり方
- 各学校が実践的にカリキュラム研究を行うために  
必要な組織・システムづくり